

# いたばし小P瓦版



Itabashi ward Elementary school  
P.T.A. Federation

板橋区立小学校PTA連合会

平成24年3月

第2号

## 小P連 後藤会長に 聞きました！

「(この一年を振り返って」

板橋区小P連 会長 後藤 和彦

小P連会長を仰せつかる前年、副会長・教育問題対策委員長として勉強させて頂く中、保護者の皆様から「広報誌の改革」「ホームページの製作」「林間学園の視察」など多くの要望を頂きました。新執行部発足の準備として、何をしたり保護者の皆さんのお役にたてるか、板橋の子どもたちのために何ができるか、真剣に議論を重ねておりました。その真っ只中の三月、あの未曾有の大震災が起きました。放射能に耐震強度と次から次へ日々の調整に追われながらの小P連会長スタートでした。

「い！」って言われましたよ」と嬉しそうに語っていました。私たちの活動はしつかり板橋の子どもたちにも伝えられることが出来たと確信しております。

振り返れば、冒頭に記述した新事業も全てスタートさせ、予想していなかった被災地支援活動もすることも出来ました。

これも保護者の皆様・先生方・教育委員会の皆様の深い理解・ご協力のお陰と深く感謝しております。

平成二十四年度も「全ては子どもたちの為に」をモットーに最高の仲間たちと一緒に元気に活動してまいります。何卒宜しくお願い致します。

板橋区立小学校PTA連合会、通称「小P連」は、板橋区内の公立小学校54校の内、52校が加盟しています。各小学校のPTAのことを「単位PTA」通称「单P」と呼んでいます。

会長会の前に、年4回の役員会を実施します。役員会に参加するメンバーは、  
 ①小P連会長  
 ②副会長（3名）  
 ③書記（2名）  
 ④広報委員会  
 の4つがあります。

必要に応じて臨時役員会を開催します。単Pの会長は3月までですが、役員の任期は毎年5月の総会までとなっております。

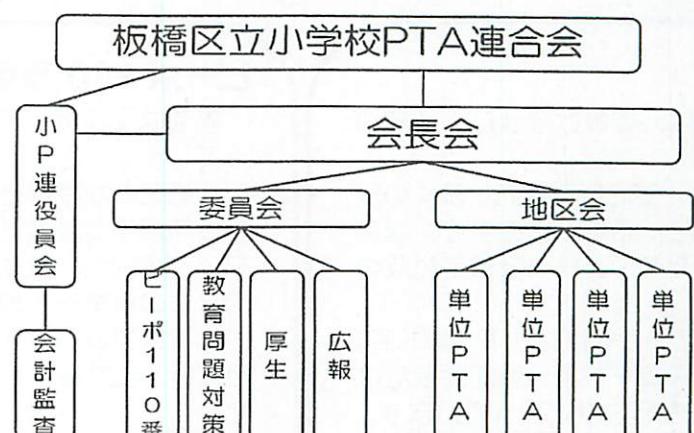
教育委員会からの要請を受け『ワンドセル・学用品収集』、小P連独自での『南三陸・女川・福島への子どもの夏服提供』、更には『南三陸子ども祭りの支援』と皆さんの真心で協力から素晴らしい活動をすることが出来ました。

『家に着いたら娘に「パパかっこいい」と南三陸に参加されたあるお父さんがいました。



小P連 後藤会長

各校は、  
 ①志村A地区（11校）  
 ②志村B地区（10校）  
 ③板橋A地区（6校）  
 ④板橋B地区（8校）  
 ⑤上板橋地区（8校）  
 ⑥赤塚地区（9校）  
 その6つの地区に分かれています。  
 その年の各地区を代表する幹事校の



委員会には、

- ①ピーポ110番委員会
- ②教育問題対策委員会
- ③厚生委員会
- ④広報委員会

## 小学校PTA連合会の組織について

会長を「地区長」と呼んでいます。  
 52校の会長が集まる会長会は、年に4回開催されます。

その他に、会長たちは4つの委員会のいずれかに所属し、一年間それぞれの委員会活動をします。

## 平成23年度

### 小P連 活動報告

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
<ul style="list-style-type: none"> <li>親子ボウリング大会</li> <li>都P連バレー・ボール大会</li> <li>都P連懇親会</li> <li>臨時役員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第四回会長会</li> <li>P T A研究大会</li> <li>役員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>賀詞交歓会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>富山県P T A連合会との情報交換会</li> <li>バレーボール決勝大会</li> <li>単P役員懇親会</li> <li>広報誌コンクール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第三回会長会</li> <li>南三陸被災地支援</li> <li>校長会との勉強会</li> <li>南三陸支援イベント説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>合同パトロール</li> <li>南三陸支援臨時役員会</li> <li>役員会</li> <li>都P連第一回拡大会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>榛名宿泊研修会</li> <li>食品安全講習会</li> <li>役員会</li> <li>第二回会長会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>南三陸支援臨時会長会</li> <li>安心・安全講習会</li> <li>バレー・ボールキャブテン会議</li> <li>第一回会長会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域安全マップ作成研修</li> <li>支援物資収集・仕分・送付</li> <li>役員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新旧会長歓迎会</li> <li>教育予算説明会</li> <li>新旧役員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度小P連総会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新旧役員会</li> <li>副会長研修会</li> </ul>



### 厚生委員会

昨年度までの厚生三大行事は今年度より大きく変化する年度となりました。

小P連バレー・ボール大会は継続、自衛隊体育館でのコンサートは震災の影響から打ち切り、ボウリング大会は会場の閉鎖で終息という中で活動を開始しました。

大きく変化した23年度は、委員会のみなさんをはじめ、後藤連合会会長、小P連役員、各単P会長、厚生行事に参加くださったPTA会員のみなさまのご理解とご協力により無事に終了することが出来ました。ありがとうございました。

またボウリング大会は会場を変更し復活する運びとなりました。

これも復活を願うみなさんの気持ちのおかげです。今年度は開催場所の都合で、2部制の変則開催となりました。

初めての試みでしたが、みなさまのご理解、ご協力により無事に運営することが出来ました。ありがとうございました。



新田英二委員長

### 教育問題対策委員会

「無理せず、無茶せず、成果を出す」をモットーに始まった委員会は、委員となった17校の単P会長の熱心な活動により、とても充実したものとなりました。

会長の100冊読書は3月現在で68冊の図書が小P連ホームページに掲載され、多くの反響をいただきました。年度末に向けて100冊達成をめざします。また、活動計画の中に、漢字検定等の受検応援をあげていましたが、「検定試験あれこれ」というかたちで、様々な検定試験のWebサイトのURLを紹介しました。

会長ハンドブックの改訂も教育問題対策委員会の仕事のひとつでした。今年度は小P連のロゴマークを表紙に配し、小P連の説明、年間スケジュールや会長のドレスコード等、新任会長だけでなく、単P役員にも役立つ充実した内容をコンパクトな大きさに収めたものになっています。

そして最も重要な仕事が「PTA研究大会」の企画・開催でした。今年度のテーマは「教育委員会・小学校PTA連合会に期待すること」として、次の3項目について議論されました。

①子どもたちの安心安全対策について

②施設整備について

③教育内容の充実について

参加された保護者の方からの多くの意見や要望は、小P連の大切なデータベースとして活用させていただきます。

最後に今年度ご協力くださいました校長会、教育委員会、小P連OB会の皆さんに心から感謝申し上げます。そして委員の皆さん、一年間お疲れさまでした。



近藤洋子委員長

### ピープ110番委員会

先ずは今年度「こども110番プレート」の配布が遅くなってしまい、さらに希望枚数をお届けできず、各校の皆様にご迷惑をおかけした事をこの場を借りてお詫びいたします。

今年度当委員会では①子ども110番プレート、地域安全マップ講習会、②食品安全講習会、③南三陸町支援イベントの3つの事業を主軸において活動を行ってまいりました。

①ではプレートを各校の役員、校外委員さん達にご協力いただき、また安全マップ講習会とともに地域の防犯活動を強化。

②ではお祭りシーズン前に食中毒の話と、前年度胃腸炎による感染で苦労されたPTA会長からの熱き訴えで保護者の方々へ注意喚起による啓蒙活動。

③では伊里前小・名足小の運動会に合わせ子どもたちとその保護者の笑顔のために…。

100の言葉を用いても語りつくせない程の感動をいただきました。

皆さま1年間、ありがとうございました。



森剛委員長

歴史と文化が支える赤塚地区は、武蔵野の面影を多く残し緑豊かな地域です。

明治七年創立の紅梅小をはじめ、古くから当地区の小学校は地域の方々に愛されてきました。

地域の方々の手厚い協力のもと、教育熱心な一面も見せていました。

坂本健区長もこの地区から育った一人で、PTA会長経験者です。住環境、教育環境に優れたこの地区には少子化の今でも多くの子ども達の笑い声が絶える事はありません。



上板橋地区は、今年度は4回の地区会を開催いたしました。地区会では小P連の役員会の報告や他校との情報交換を行い、様々な議題について建設的な議論が行なわれ大変に充実した内容のものとなりました。

その他、新旧会長の顔合わせ会・7月に各校の校長・副校長・PTA役員の皆様の交流の場として納涼会を開催いたしました。また、今年度は常盤台小が創立60周年を迎えました。大変に工夫を凝らした素晴らしい記念式典・祝賀会が盛大に行われました。



板橋B地区は、8校によって構成されています。今年度は、7名の新会長を迎え、大変フレッシュな体制でスタートさせて頂きました。

今年度も例年同様、一学期の歓送迎会、二学期の情報交換会、三学期の活動報告会を、各開催校のPTAの皆様のご協力により、大変素晴らしい取り行う事が出来ました。今後もこの8校のPTAが強い「絆」によって結びつき、地域の未来ある子ども達の為に発展する組織となる事を願ってやみません。



「編集後記」

今年度は、WEBの立ち上げや、広報誌の改革など、新しいことに取り組み続けた1年間でした。いやあ、よく頑張ったなあ（笑）。

庄報委員會

志村B地区は、今年度から加入いただいた高島第二小を含めた10校で構成されています。一学期の「歓送迎会」、二学期の「高志会」、三学期の「情報交換会」、「新旧役員会」の四大イベントでは、お互いに懇親を深めて、会長以外の役員さんを含む和気あいあいとした雰囲気が印象的でした。中でも高志会では、未加盟校2校を含んだ、内容の濃い情報交換を行い、一斉メールなどについて先行した学校の事例に真剣に耳を傾けていました。



志村A地区は、今年度5名の新会長を迎えてスタートしました。志村A地区では近隣校と交流を深める為に、恒例行事で一学期に歓迎会、二学期に情報交換会・校長会長会などを各当番校が担当し工夫を凝らして盛り上げてくれました。

地区では、会長だけでなく副会長の交流会や、おやじの会のメンバーを中心に学校対抗ソフトボール大会が毎年行われています。行事に参加することで近隣校のPTA役員やお父さん達と交流を深めることができるアットホームな地区活動をしております。



板橋A地区は、天津わかしお学校を含めた6校で構成されています。小P連の中では、最も学校数の少ない地区ですが、板橋区で最も歴史のある板橋第一小学校から、最も新しい加賀小学校まで、特色ある学校に個性的な会長たちが集い、まじめに楽しくやっています。

板A地区では、冬至の日に会長がそろって神社に参拝するのが、ここ数年の恒例行事となっています。

今年度は、他地区にならって初めて情報交換会を開催しました。その効果が複数の学校で現れています。例えば、各校の役員のお母さん同士でネットワークが出来上がりったり、組織や運営方式の見直しを行ったり、他校のシステムをもらって導入したりと、各校の活動に良い意味で大きな刺激となりました。

